

さとう 恵子

けいこ



さくら通信
令和7年

第2回定例会号
逗子市議会議員
無所属/無会派

逗子生まれ・逗子育ち

令和7年第2回定例会6月6日～6月20日の15日間会期で開催

令和7年第2回定例会において、さとう恵子は以下の一般質問を行いました。

1, 地域福祉について

- ①民生委員・児童委員について・・・住民と専門家をつなぐ地域のサポーターとして活動、地域福祉の面で重要な役割を担っているが欠員している地区がある→活動量を調整し業務の改善を図る。

2, 防災について

- ①避難所について・・・長期の避難による災害関連死を防ぐ取り組み→避難所の環境改善に取り組む。

②防災倉庫について・・・防災倉庫は本来、避難所近くに設置し避難された人々にすぐ防災備品、食料を提供できるようにすべきにも関わらず、例えば広域避難所である披露山公園には市の防災倉庫のみしか設置設置されていない→追加の設置は認められない→現在の1公園に1倉庫のルール変更を要望。

3, 新宿4丁目崖地について・・・景観を損ない又安全面の改善を問う→県が管轄→長年、改善を要望。

県の管轄だが住んでいるのは逗子市民でもある。これからも安全対策を引き続き訴えていく。

4, 逗子海岸について・・・試行的取組として21時までの海の家営業時間延長への地元住民への配慮を問う→海の家でのイベント等予め地元住民に前もって周知し理解を深める→地元への配慮を強調。

5, 渚マリナーについて・・・既存のマリナー施設を活用、小坪漁協海業振興計画に位置付け、当該地の運用を検討していくと2月に説明があったが進捗状況を問う→県と契約の時期と費用面を協議中。

6, 蘆花記念公園ランドデザインプロジェクトについて・・・進捗状況を問う→プロポーザル調査の業務委託。

7, 空き家について

①非居住住宅利活用促進税について・・・導入について問う→京都市を参考にすると導入費用が莫大。→本市ならではの独自のものができないか提案。別荘税等、利用すればごみなどの市への負担は発生する。

- ②利活用について・・・本市の空き家は1,630軒、別荘などの二次的空き家が2,280軒利活用を問う→相続人のいない空き家、適切に管理されていない空き家をなくし、利活用できる空き家にする。

◆本市は総合的病院を第一優先としてきたこれまでの方針から、「総合的病院がなくても市民の皆様が安心して暮らせる地域医療」へ方針案の説明会を開催しました。

地域医療の方針(案)ーこれから取り組む課題についてー

1, 方針の目的・・・地域医療をより良くしていくためには、行政だけでなく、医療機関者や市民の協力が必要。本市では、これまで検討してこなかった地域医療という視点で取り組んでいくための第一歩として、現状の課題を整理し、目指していく新しい地域医療を示すための方針を作成。

2, 逗子が目指す地域医療の姿・・・地域医療とは何を示すのでしょうか。家の近くにある診療所は分かりやすい例かもしれませんが、それ以外にも、訪問看護ステーション、デイサービスもその一つです。健康診断やがん検診といった予防医療も含まれる。つまり、医療機関、介護施設、行政などが一体となり、地域全体で住民の健康を支援しているものが地域医療。逗子がこれから目指す地域医療は、全て解決する大きな病院であればいいということではなく、地域医療を構成する様々な要素がそれぞれに、または連携して機能を発揮し、その一方で、不足している機能を追加していくことで、地域全体として市民に必要な医療体制を整えていくものである。

3, 取り組んでいく課題・・・逗子では、地域医療を担う様々な要素について個別に取り組むことはしてきましたが、地域全体として住民の健康を支援していくという、地域医療の視点での検討は、行われていなかった。逗子が目指す地域医療を実現するためには、まずは、現状を正しく把握し、5つの課題に取り組んでいく。①小児医療に関する課題②相談窓口、情報発信に関する課題

③災害時、新たな感染症等に関する課題④在宅医療に関する課題⑤その他の課題

◆海の家の試行的取組が8月1日(金)～17日(日)閉店時間を21時まで(通常20時)

昨年の令和6年(2024年)8月8日宮城県沖の日向灘でマグニチュード7.1の地震が発生。「南海トラフ地震臨時情報」が気象庁から発表された等で試行的取組の検証ができなかったことや、地元住民の皆様への周知がいき届からなく検証が出来なかった為、改めて今年令和7年(2025年)に取組みました。今年も、記録的な高温 相次ぐ40度前後の危険な暑さが予想されます。砂浜は焼け付くような状態にもなります。そこで、日中の暑さを避け、夕涼みのニーズが高まっています。警備も延長。また、逗子市はファミリービーチとしての落ち着いた魅力を目指し、許可を得た条件付きのイベントを実施します。地元住民の皆様には騒音などの迷惑が掛からない様、音楽イベントは、着席で観賞する弾き語り形式が基本で行われます。

◆葉山と本市の生ごみ処理の資源化について

現在、葉山町と業者との工事請負い金額が確認していない為、逗子市としては葉山町と共同処理の金額が決められません。葉山と生ごみの資源化を一緒にやっていく為には、金額が決まった後、逗子市議会に補正予算を審議し、可決後、住民自治協議会、自治会等で説明会。広報ずし等でお知らせ。CUZ全戸配布、ごみ袋の配置等いたします。逗子市は、決まり次第、市民の皆様にお知らせするとの事です。

さとう恵子 プロフィール

1954年4月28日

逗子で生れ 逗子で育つ

逗子市双葉保育園卒

逗子市立久木小学校卒

逗子市立久木中学校卒

県立横須賀高等学校卒

共立女子短大卒

丸紅株式会社勤務

食品会社経営

逗子市議会議員選挙2期目当選

逗子市議会 所属委員会

教育民生委員会委員 議会活性化推進協議会委員
予算特別委員会委員

連絡先

satokeiko.zushi@gmail.com

ホームページ

<https://sato-keiko-zushi.p-kit.com/>

Facebook

